

「Legacy Sports in School」

渋谷区が企画する「Legacy Sports in School」事業。

東京2020大会のレガシーとして、全ての区立小・中学校に、各競技の選手または指導者を派遣して、講話、競技指導、体験会、選手との交流などを実施しています。

昨年度のハンドボール（令和4年度校長室だより第59号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/68238/417430.pdf>）に続いて本年度は、シッティングバレーボール Sitting Volleyball を1年生が1クラス1時間の体験をしました。

本日の指導者はパラリンピアンの

加藤 昌彦 選手

<https://www.parasapo.tokyo/featured-athletes/kato-masahiko>

小方 心緒吏 選手

<https://www.parasapo.tokyo/featured-athletes/ogata-shiori>

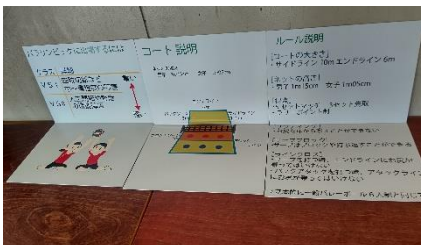


パラサポWEB より引用

そして、加藤選手の奥様と東京都シッティングバレーボール協会の皆様に来校いただきました！



はじまる前に本校体育科教員とゲームを楽しみました



準備体操、フットワーク、パス、スパイク、サーブの練習後ゲームをして、シッティングバレーボールの楽しさに触れることができました。

「障害のある方だけでなく共に楽しむことのできるスポーツであると感じました」参加した生徒の感想です。東京2020大会のレガシーとして、大会の行われた東京の学校から、シッティングバレーボール等の様々な種目を広げていく必要があると感じる授業でした。